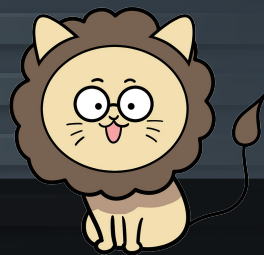


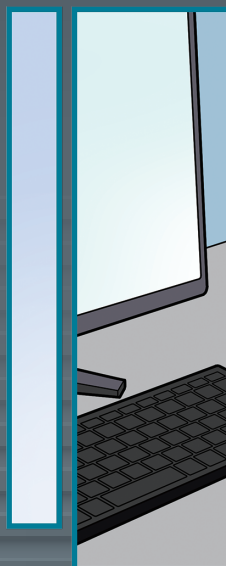
マンガで
わかる!

AMD EPYC™ プロセッサー

AMD
EPYC



1話 サーバーの消費電力削減

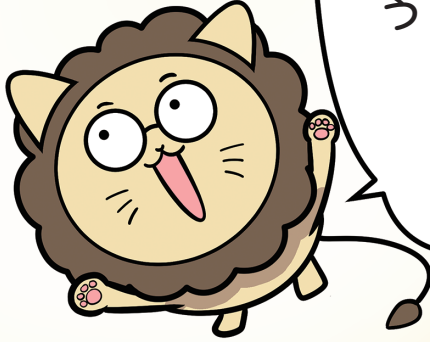
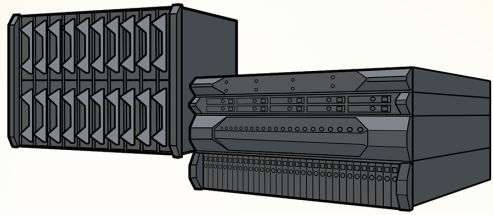


カシカニ



それなら
業界最高峰の
スペックを持つ

AMDのEPYC™(エピック)
搭載サーバーなら
間違いなしでしょう



業界最高峰：
どこがそんなに
すごいのか？



約2,000台の仮想サーバーを動作させる場合

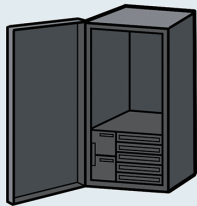
15サーバー

2P 同等クラスの競合製品※1



5サーバー

2P AMD EPYC™ 9654



VS.

最大
67%※2
少ないサーバー
台数

最大
40%※2
導入コスト
削減

最大
52%※2
低消費電力

最大
61%※2
運用コスト
削減

インフラ統合のメリット

最新の5nmプロセス採用+
独自の革新的なチップ設計が
最大の優位点です
これらにより競合製品に比べ
・サーバーの台数を半分
・消費電力を半分
・低コストでの導入
が可能です



導入するだけで
そんなにメリットが
あるのか！



でもハードウェアを
切り替えたりすると
ソフトウェアの変更も
必要になるんじゃないのか？

「トータルで
計算すると
どうなるか？」

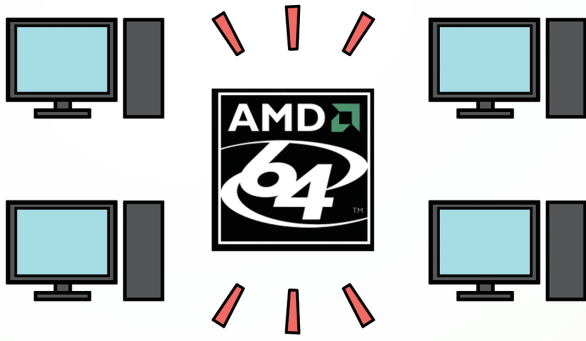


※1 Intel Platinum 8380

※2 <https://www.amd.com/ja/claims/epyc4> のSP5TCO-019A を参照

心配無用です

サーバーの主流になっているx86・64命令セットはAMDが開発元です
競合他社もクロスライセンスに基づき同じ命令セットを利用しています



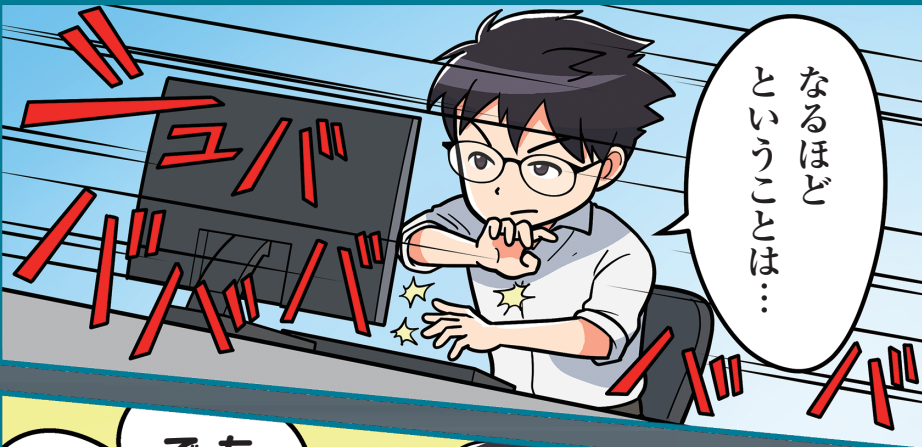
バイナリーレベルでの互換性がありやるべきことは同じで検証の手間が増えるわけではありません

そうだったのか…!



セキュリティについても内部障害、外部からの脅威共に保護されるよう設計されたAMD Infinity Guardを搭載しています

なるほど
ということとは…



こんな感じかな!

もう資料が
できたのですか!!!

さすがですね…

